

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

～ニフレルで開催中の「ふくにふれる」第二弾～  
「フグ博士による 7 種のフグ解説ツアー」を初開催！



オキナワフグ



パオ・バイレイ

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、現在「ふくにふれる」と題し、リーフレットをもって館内をめぐり、7つの“福”を探していただく企画を実施中です。山口県など一部の地域では、体をふくらます姿や縁起のいい「福」にちなんで、フグを「ふく」と呼び、2月9日を「ふくの日」と制定されています。

今回は第二弾として、2025年2月8日(土)、フグのお世話を続けて20年以上のニフレルのフグ博士が、フグの魅力を最大限に紹介する「7種のフグ解説ツアー」を初開催し、これに参加する20名を募集します。

ニフレルには、「オキナワフグ」や「パオ・バイレイ」など、国内初繁殖認定を受けた2種類を含む7種類の個性豊かなフグの仲間が暮らしています。顔や体のフォルム、泳ぎ方や生態などを間近で観察しながら、はじめての方にも分かりやすくフグの特徴を知っていただける内容です。ツアーの後半は2Fのカフェで、ネズミフグが追いかけ合う行動についても映像やスライドを用いてお話しするほか、珍しいフグの歯や剥製もご覧いただけます。



ネズミフグ

イベントの様子を取材・撮影いただけます。ご希望の方は事前に下記までご連絡ください。

【開催日時】2025年2月8日(土) 9:15~10:30

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 西前、渋谷

TEL:06-6876-2204(平日 9:00~17:30) MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

## 《フグ博士による 7 種のフグ解説ツアー 募集要項》

【開催日時】 2025 年 2 月 8 日(土) 9:15~10:30

【対 象】 小学校高学年以上推奨

【定 員】 20 名

【参加費】 500 円(ドリンク付き) ※入館料は別途必要

【応募方法】 下記①②を明記のうえ、専用アドレスにお送りください。

専用アドレス: [nifrel\\_event@nifrel.jp](mailto:nifrel_event@nifrel.jp)

① 参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢

② 当日連絡のつく携帯電話番号

※メール 1 通につき、2 名様までのお申し込みが可能です。

※募集にあたり収集した個人情報、抽選およびメールの返信など、本イベントに関する目的のみに使用します。

【締め切り】 2025 年 2 月 2 日(日)まで着信有効

【当選発表】 厳正なる抽選を行い、2 月 3 日(月)に当選者のみにメールでご連絡します。

【お問合せ】 NIFREL 事務局 0570-022060(ナビダイヤル)

## 《ニフレルでのフグの繁殖の取組み》

ニフレルでは開業以来、6 種類のフグが国内初繁殖に認定され、そのうち 3 種は世界初繁殖です。現在は、昨年 12 月 24 日に産卵し今年 1 月 8 日に孵化したパオ・バイレイの赤ちゃん(全長約 1cm)を展示しています。フグの繁殖行動は非常に多彩で、わかっていない種類が数多くいます。

一方でフグを展示し続けるためには、飼育下で繁殖させることは非常に大切です。ニフレルでは淡水フグを中心に、繁殖研究や論文・学会発表など情報発信に努めています。パオ・バイレイの学術論文がタイの国際ジャーナルに掲載されました。卵と仔魚の写真が表紙を飾っています。

【Natural History Bulletin of the Siam Society  
Volume 66 No. 1, October 2024】



パオ・バイレイ 10 日齢



## 《ニフレルのフグ博士・土井キュレーターのコメント》

1968 年生まれ。専門はフグ類の繁殖生態の研究です。フグの研究を始めたきっかけは、新しい水族館の建築計画に加わったことです。繁殖は種の保存という私たちの使命であり、フグが誕生する様子は、毎回感動と可愛らしさにあふれています。皆さんに楽しんで聞いてもらえるように、研究の結果を分かりやすく紹介いたします。



## 《生きているミュージアム「NIFREL」施設概要》

【名 称】 NIFREL(ニフレル)(館長:小畑 洋)

【運営会社】 株式会社海遊館(大阪市港区、社長:濱元 博之)

【所在地】 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内

【営業時間】 平日 10:00~18:00

土日祝 9:30~19:00

※いずれも最終入館は閉館の1時間前 ※状況により変更する場合があります

【休館日】 年中無休。 ※1月28日、29日は設備点検のための臨時休館。

【施設内容】 展示ゾーン(いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、ワンダーモーメンツ、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる(合計8ゾーン)、ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)  
ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)

【交 通】 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分

【駐 車 場】 約4,100台(EXPOCITY 全体用駐車場)